

# やいろ鳥の会 活動と例会

2022年8月  
第191回

HP : <http://khj-yairo.org/>  
E-mail :  
ja5cin@arion.ocn.ne.jp  
居場所という  
TEL&FAX : 088-881-2350

・会長のコメント他・・・P1-2  
・振り返り お知らせ・・・P2-3

・活動カレンダー、  
・ひきセン・会費の振り込み他  
・投稿コーナー  
・P4-5  
・P5  
・P6

## ●盛夏のなかのイベント・3市合同研修会・会長コメント

今年も暑い夏がやってきましたが皆様如何お過ごしですか。  
私が やいろ鳥の会に入会した頃はまだ50才代半ばでしたが  
この通信が皆様の手元に届くときには70歳の大台に乗って



います。月日の過行く速さは矢のごとく、その間自分は何をしていたのだろうかと思うことが  
あります。ひきこもりを取り巻く環境のなかにも変わったこと、変わらなかったことが  
あります。変わったことは引きこもり支援が質・量ともに進化したこと、あまり変わらな  
かったことはひきこもりと就労の関係、とりわけ親がひきこもる子どもの就労をどう思っ  
ているのかという事ではないかと思えます。

かつてはひきこもりのゴールとは就労だと言われていた時期もありましたが、これでは  
どうにもならないという事が支援の現場で分かってきました。これだけひきこもりが長期  
化する一つの要因は就労の心理的準備ができていない人に就労させようとしたことではな  
いでしょうか。現在ひきこもっている人、一定回復したひきこもり経験者(元当事者)、親  
の三者では就労のもつ意味合いが違うのかもしれない。

親は(かつての私も含めて)こどもの回復を判断するのに、どれだけ就労に近づいたかで  
判断していないでしょうか。ひきこもる子どもが就労することで果たして何が解決するの  
でしょうか。賃金を貰ってくれば経済的問題はある程度解決しますが、働くということ  
を続けていけるだけの心理状態なのかという見立てが必要ではないかと思えます。ひきこも  
る子どもが働きだすという事は確かに親の不安感を少なくはしてくれますが、果たしてそ  
のあとに何がやってくるのかを考えないと逆戻りが起こる可能性が高いですし、ある程度  
回復した人にとっても働き方の工夫は大事かと思えます。その意味で試験就労先の開拓は  
急務だと思います。ひきこもりにとっての就労は、達成すればよいという程に簡単ではあ  
りません。現在ひきこもっている人、一定回復したひきこもり経験者(元当事者)、親の三

者では就労に対する思いはそれぞれ違うと思いますので就労支援のあり方やガイドラインは一筋縄ではいかないと思いますが、策定は必要な事だと思います。

心が傷つきひきこもっている人にとって、就労で心の何が解決するのかをしっかりと見極めなければなりません。生きづらさの上に就労のストレスが重なって果たして耐えて行けるのか。その心の回復にはどんな事が薬になるのでしょうか。カウンセラーは子供の生きづらさ苦しさを分かってやろうと親が努力を続ける事、子どもが言ってきたことを「そう」と言って否定せずに受け止めることだと言います。これならコストもかからず毎日でも実行可能です。

### ●高知県臨床心理士会とやいろ鳥の会との第1回会合

7月17日に東部健康福祉センターで工科大教授の池先生をお招きして第一回目の会を開催しました。各人の自己紹介の後、各自が先生に質問をするという形式で進行了ました。初めてのことでありほとんど何も準備していませんでしたが時間いっぱい質疑応答していただき参加者一同大変勉強になりました。

次回以降どのような形になるのか確定していませんが、何か月かに一回全体での質疑という形式になるのか、一部個別面談という形になるのか現時点では決まっています。役員会と臨床心理士会で決まりましたら連絡します。ピアサポーターにとっては学術的で経験に裏打ちされた質疑は貴重なものになると思いますので、是非参加して活用してください。やいろ鳥の会の希望としてオープンダイアログを勉強したいという事と病理の説明と精神疾患や病気との付き合い方、或いは精神科医療とどのようにつながれば良いのかについて講義などを希望しますと伝えてあります。

### ●チャレンジプロジェクト食品配分について

県内でも食品ロスを減らす取り組みが行われています。企業や団体、個人から寄付された食料の一部をといろに運び込んで必要な方に持って帰ってもらう取り組みです。8月の配布は10日水曜午後1時ごろからといろで配布できる予定です。**会員の皆さんにお分けしたい食品があればといろに持ってきてください。**



### ●高知県職員互助会から助成金を20万円頂けることになりました。

この助成金でA3のプリンターとパソコン教室でも使えるノートパソコンを購入します。

●電子ピアノを寄付してもらいました。

ピアサポーターの大川君から寄付していただきました。いろいろの二階に設置してあります。どなたでも自由に弾いて構いません。

8月6日～7日の高知ピアフェスタ  
でも演奏に使わせてもらいます。



●香美市香南市南国市 3 市社会福祉協議会合同研修会が開催されました。

3 市の社会福祉協議会の合同研修会で民生委員、児童委員合わせて約 150 名が参加しました。県の担当課と精神保健福祉センターも参加して、ピアセンからは坂本とピアサポーター 5 名が参加しました。参加者とピアサポーターとの質疑応答は大変喜んでいただけました。次回の出張研修会は三好市の福祉保健所さんの予定です。

●ピアセンの開所時間が変わりました。

6 月 1 日からピアセンの開所時間が午後 1 時から午後 5 時となります。

月曜日担当 島崎健一郎 大川雅義

水曜日担当 石川佑太 藤澤尚樹

木曜日担当 島崎健一郎 藤澤尚樹

金曜日担当 島崎健一郎 石川佑太

土曜日担当 石川佑太 永井志穂

時々入れ替えがありますが当面この  
ローテーションで運営します。

日曜と火曜は休所日です。

ピアセンの電話番号 **088-881-6301**

●居場所 いろいろの開所日 (開所時間は原則 月、水、木、金、土の 10 時から 16 時です)

月曜日 当番・谷岡祥子 谷岡恭

水曜日 当番・久保田健志、谷岡 恭

木曜日 当番・永井志穂

金曜日(女子会)当番・小味和代、久保田征子、狩野裕子、曾我部ひとみ

土曜日 当番・曾我部ひとみ

いろいろの電話番号 **088-881-2350**

体温計とアルコールスプレーがあります。マスク着用と検温と手指消毒をお願いします。

## ◆◆ やいろ鳥の活動カレンダー ◆◆

- ◆8月3日(水曜) 食料の配付 午後1時半以降というので。切り干し大根の配付。
- ◆8月5日(金) パソコン教室 13:30～ という2階
- ◆8月6日土曜日～7日日曜日 ビアフセス in 高知(1日目)午後4時過ぎから参加者が  
というピアセンの視察を予定しています。
- ◆8月10日(日) 食材の配付 午後1時半からというので配布予定です。
- ◆8月14日(日) というの写真教室
- ◆8月19日(金曜) 13:30～ という2階でパソコン教室。
- ◆8月21日(日) 14:00～16:00 というので日曜サロン開催
- ◆8月下旬にも食料の配付を予定しています。
- ◆9月4日(日) オーテピアでひきこもり相談会
- ◆9月20日(火) 家族サロンの代わりにお弁当を持って天狗高原にドライブ。

人数が少ないと乗り合わせて行きますが多い場合はそれぞれで車を出してください。

家族で行く場合は家族で1台に乗り合わせても構いません。集合先は午前12時を目途に

天狗荘(高知県高岡郡津野町芳生野乙 4921-22) ☎0889-62-3188 へ。雨天中止。事前にネットで

検索しておいてください。参加者は坂本勲(090-3184-8109)まで。

### ◆9月の親講座 構成的グループエンカウンター

日 時 9月25(日) 午後1:30～午後4:30

講 師 横田 隆先生 はまゆう教育相談所

会 場 高知市東部健康福祉センター(高知市葛島 4-3-3) 三階和室

目 的 「心の窓を少し開いてみよう」～構成的グループエンカウンターを通して～  
私たちは相手の心を、自分の枠組みを通して理解すると言われています。  
構成的グループエンカウンターは、自分の枠組みを広げ、自己理解や  
他者理解を進めます。感じたことや、気づいたことを共有してみませんか？

- ◆10月2日(日) 臨床心理士会の相談会を予定しています。
- ◆10月の親講座は松田先生を予定しています。
- ◆11月5日(土) 午後から梶田智彦カウンセラーの個別面談3組。(各組1時間程度)
- ◆11月6日(日) 梶田智彦カウンセラーの講演会 親からはじまるひきこもり回復

★★★★★会員の皆様で携帯番号を知らせてもらっていない方はお知らせください。  
 090-3184-8109 会長まで電話するかショートメールしてください。インターネットの  
 アドレスをお持ちの方は [ja5cin@arion.ocn.ne.jp](mailto:ja5cin@arion.ocn.ne.jp) にメールしてください。  
 KHJ 本部からの情報を配信したり緊急のお知らせに使わせてもらいます。★★★★★

## 地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜から金曜まで県立精神保健福祉センター  
 ☎088-821-4966 又は 地域ひきこもり支援センター☎088-821-4508 で受け付けて  
 もらえます。気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は新庁舎の駐車場に  
 止めることができますので入り口の守衛所で精神保健福祉センターに行きたいと  
 伝えてください。面談の場合は前もって電話で予約をとってから訪問してください。

## やいろ鳥の年会費の払い込み 年会費は一家族3000円です。

現在は令和4年3月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも未納年度分も含めて納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

**入会ご案内** やいろ鳥の会の年会費は3000円です。会長に入会しますと伝えて会費を  
 支払い住所と携帯番号、あればメールアドレスを登録すれば会員になれます。  
 退会は会長にその旨伝えれば退会になります。